

駒大ゆかりの作家たち 2



岡本かの子近影（川崎市市民ミュージアム蔵）
岡本かの子著『仏教人生讀本』（本学図書館蔵）

大学史展示室特集展 2

岡本かの子と仏教思想

平成17(2005)年

1月17日(月) - 4月27日(水)

禅文化歴史博物館2階 大学史展示室

開館時間／10：00～16：30（金曜日は19：00）

休館日／土・日・祝日・2月1日～13日・2月28日～3月13日

入館／無料

後援／世田谷区教育委員会

駒澤大学禅文化歴史博物館

The Museum of Zen Culture and History, Komazawa University

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1

TEL/FAX (03) 3418-9610

http://www.komazawa-u.ac.jp/~zenbunka_zenpaku@komazawa-u.ac.jp

大学史展示室特集展2

駒大ゆかりの作家たち 2

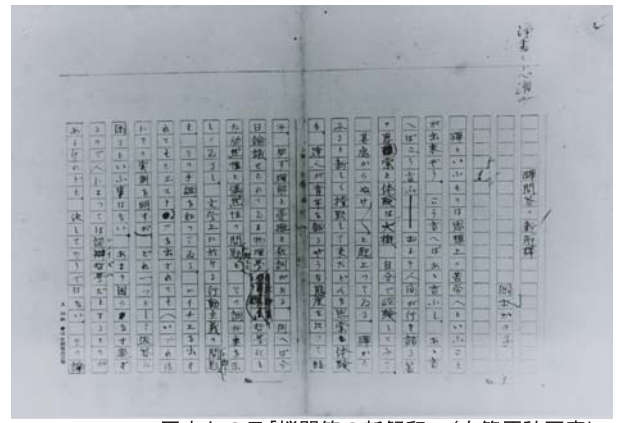
—岡本かの子と仏教思想—

大学史展示室特集展2の第2期として、女性作家で歌人の岡本かの子と仏教思想のかかわりについて紹介します。

岡本かの子は、大正10(1921)年に駒澤大学での講演が契機となり、曹洞宗の道元禅を深く探求するようになりました。つぎに、漫画家でかの子の夫である一平とともに、總持寺の新井石禅に参拜し、さらに、駒澤大学の第十八代総長を務めた山田靈林が編集していた雑誌『禅の生活』へ短歌、随筆、小説などを掲載しています。

このように、岡本かの子は仏教思想を通じて、駒澤大学や曹洞宗と深いかかわりがあった人物でした。

展示では、Ⅰ 仏教思想との出会い、Ⅱ 雑誌『禅の生活』への寄稿、Ⅲ 仏教にかかわる作品の3コーナーを設け、岡本かの子と仏教思想の関係を紹介します。



岡本かの子「禅問答の新解釈」(自筆原稿写真)
川崎市民ミュージアム蔵



『観音経 付法華経』
本学図書館蔵



『禅の生活』 本学図書館蔵

【主な展示資料】

- ・岡本かの子「禅問答の新解釈」(自筆原稿写真)
川崎市民ミュージアム蔵
- ・岡本かの子「観音経」(自筆写真)
川崎市民ミュージアム蔵
- ・『禅の生活』
本学図書館蔵
- ・岡本かの子『観音経 附法華経』
本学図書館蔵
- ・岡本かの子『仏教人生読本』
本学図書館蔵



涅槃図(駒澤大学蔵)

【同時開催】

- ・常設展示室 禅の世界
展示室A「仏教の美術と文化」/展示室B「祖師達の足跡」
- ・釈尊涅槃会(涅槃図の公開)
会期 平成17年2月16日(水)～2月25日(金)
- ・キャンパストピックス2005
会期 平成17年3月22日(火)～4月15日(金)

駒澤大学禅文化歴史博物館

【アクセス】

- 東急田園都市線
「駒沢大学駅」下車 徒歩10分
- 東急バス
渋谷、三軒茶屋、二子玉川方面より
渋12「駒沢」下車 徒歩3分
渋82系「駒沢」下車 徒歩1分
等々力方面より
等11系「駒沢公園西口」下車 徒歩2分
自由が丘方面より
自01系「駒大深沢キャンパス」下車 徒歩5分